



2020年3月23日

各 位

会 社 名 朝日放送グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 沖中 進
(コード番号 9 4 0 5 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 ビジネス開発局長 野下 洋
TEL 06-6458-5321

スポーツ映像配信分野における合弁会社の設立について

当社と西日本電信電話株式会社（代表取締役社長：小林 充佳、以下、NTT 西日本）は、共同出資を行い、スポーツ映像配信分野における新会社「株式会社 NTTSportict」（本社：大阪府中央区馬場町 3-15、以下、NTTSportict）を 2020 年 4 月 1 日(予定)に設立します。

当社は中期経営計画において、「強力な IP を有するコンテンツを保有し、当該コンテンツを活用してマネタイズする」ことにより「総合コンテンツ事業グループ」となることを目指しております。本合弁会社にて取り扱うスポーツ映像配信事業は、当社が目指す総合コンテンツ事業グループを後押しするものと考えており、NTT 西日本という最適なパートナーとともに、合弁事業を開始するものです。

近年、国内のスポーツ市場は拡大傾向にあり、2025 年には約 15.2 兆円に達する見込み^{※1}であるところ、スポーツ映像配信市場についても、2025 年には約 863 億円となる見込みであり、2019 年の 3.1 倍となることが予想^{※2}されています。

しかし、現在の国内スポーツ映像配信コンテンツの多くは、メジャーなスポーツや全国区の試合で配信されていることが多く、地方大会やアマチュアスポーツ大会に関する映像コンテンツを視聴する機会が多いとは言えません。

この背景としては、①映像配信を行うには、機材や人的コストがかかること、②地方大会やアマチュアスポーツ大会における運営において、映像配信に費やす稼働やコストに余裕がないことが考えられます。

¹ 2016 年 6 月 スポーツ庁 経済産業省『スポーツ未来開拓会議 中間報告』

<https://www.meti.go.jp/press/2016/06/20160614004/20160614004-1.pdf>

² 2019 年 11 月 野村総合研究所 SporTech 市場規模予測（日本国内）

https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/1st/2019/cc/1127_1

このような中、当社は長年培ってきたスポーツ映像制作技術、NTT西日本は、高品質で安定した通信ネットワークやICT技術を軸に、AIを実装したカメラによる自動撮影・自動配信について、他法人と共同で実証実験^{*3} ⁴を行ってまいりました。

この実証実験を通じて培った知見と、実験にご協力いただいた多種多様なスポーツ関係者様との議論を行った結果、低コストかつ容易にスポーツ映像を撮影する環境と、撮影した映像配信プラットフォームの構築を通じて、地方におけるスポーツ大会やアマチュアスポーツの発展に貢献できると確信いたしました。

このような背景を踏まえ、当社とNTT西日本は、スポーツ映像配信事業の新会社を設立し、スポーツ観戦×ICTで新たなスポーツ観戦体験を提供し、地方で行われるスポーツ大会の魅力の世界に発信することで地方創生へと貢献してまいります。

■新会社の概要

- 1) 会社名：株式会社NTTSportict (NTT スポルティクト)
- 2) 本社所在地：大阪府中央区馬場町3-15 NTT西日本本社ビル社屋内
- 3) 事業内容：
 - ◇AIカメラの機器販売、設置保守事業
 - ◇スポーツ施設・団体への映像配信プラットフォームの提供、動画コンテンツの配信
 - ◇上記に付帯または関連する一切の事業 等
- 4) 資本金：1.5億円(資本準備金1.5億円)
- 5) 持株比率：当社21.7%、NTT西日本78.3%
- 6) 設立年月日：2020年4月1日(予定)

なお、資本業務提携契約が当社連結業績に与える影響は軽微です。

以上

³ 2019年7月 AIカメラを活用したスポーツ映像配信事業の実証実験について <https://www.ntt-west.co.jp/news/1907/190709a.html> (実験実施者：NTT西日本、朝日放送グループHD、株式会社朝日新聞社、株式会社電通及び株式会社日宣)

⁴ 2019年12月 AIカメラ常設によるハンドボール映像配信事業に関する実証実験について <https://www.ntt-west.co.jp/news/1912/191224a.html> (実験実施者：NTT西日本、公益財団法人日本ハンドボール協会)